

CASBEE®広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)クリアホームズ古江新町 新	階数	地上6F
建設地	広島県広島市西区古江新町21番1	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域	平均居住人員	69 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年8月 予定	評価の実施日	2022年8月29日
敷地面積	1,020 m ²	作成者	小野 正吾
建築面積	594 m ²	確認日	2022年8月29日
延床面積	2,524 m ²	確認者	小野 正吾



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)
<p>BEE = 1.2</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価 (バーチャート)		
<p>Q 環境品質</p> <p>Q のスコア = 3.0</p>		
<p>Q1 室内環境</p> <p>Q1のスコア= 3.5</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q2のスコア= 2.8</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内)</p> <p>Q3のスコア= 2.7</p>
<p>LR 環境負荷低減性</p> <p>LR のスコア = 3.3</p>		
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LR1のスコア= 3.4</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR2のスコア= 3.1</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LR3のスコア= 3.3</p>

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 3.2		
<p>「地球温暖化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.5</p> <p>設計の計画上添段に配慮した事項</p> <p>断熱等級4を取得予定等、外皮性能を高め、かつ省エネルギー・資源に配慮した建築材料を採用するなど環境負荷低減に努めた // 断熱等級4を取得予定等、外皮性能を高め、かつ省エネルギー・資源に配慮した建築材料を採用するなど環境負荷低減に努めた // 節水コマに加えて節水型便器の採用を行い、加えて再利用可能な資材等を使用した / LCCO₂排出率を抑制</p>	<p>「ヒートアイランド対策」の推進</p> <p>スコア = 2.3</p> <p>設計の計画上添段に配慮した事項</p> <p>/</p>	<p>「長寿命化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.2</p> <p>設計の計画上添段に配慮した事項</p> <p>耐用年数の長い材料を使用した /</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される